

‘途上国の人と共に’

申し込み及び問い合わせ先: アイユーゴー事務局

住所: 590-0432 大阪府泉南郡熊取町小垣内1-10-18

電話: 0724・52・8340 FAX: 0724・52・8340 E-mail: nitta-skj@rinku.zaq.ne.jp

090-9176-7053(新田携帯) ホームページ: <http://aiyugo.fc2web.com>

アイユーゴー通信



第 3 号

編集長 岩見 和孝
監修 田中 正明

二〇〇三年度
タイ王国における
支援活動

新しい人生センター

アイユーゴー代表理事

新田 幸夫

本会のタイでの主な事業は貧困と麻薬文化撲滅のための提言プロジェクトと青少年教育です。

タイ政府は、二〇〇二年二月に麻薬中毒患者救済を提言しました。現在、タイにおける最大規模の社会的問題は麻薬問題です。

そこで本会も、バンコクから北西五十Kmに位置するパタムタニ県バンクプーア地区に、麻薬撲滅のプロジェクトの一環として、立正佼成会様からの助成をいただき、職業訓練所を建設することにしたのです。その背景には次のようなこと

があります。

国連は一九九八年に「国連麻薬特別総会」を開催し、二〇〇八年までの麻薬撲滅のためのグローバルな戦略を承認しました。薬物対策のひとつの柱としては、薬物需要を削減することです。その中で、青少年が薬物を乱用するのを予防する対策の重要性が強調されました。

世界で消費されるヘロインの五十%がビルマのシャン州北東山岳地帯で栽培されるケシから精製されていると言われています。

ビルマの隣国であるタイの現金収入の少ないとても貧しい人々の中には、麻薬密売(薬害)中、性産業(エイズ感染)の犠牲になっている人が多くいます。

青少年による麻薬乱用はかなり問題になっており、一年前のバンクポスト紙が麻薬密売に関わった学生が二四七三人いたと一面で報じました。麻薬(ヘロイン・スピード・アヘンなど)と貧困、さらに麻薬と青少年との関係が深くくなっている様相は今年も変わりません。

麻薬撲滅を目指して

中毒患者は自己申告により病院で治療を受けます。(そうでない場合は、逮捕されることとなります)しかし、治療後の手立てが、現実としてはほとんどありません。

そのため、タイ政府は貧困打開と青少年の健全育成を目的とした人材養成、基礎食糧確保、換金作物の普及、また寮・学校・職業訓練所などの建設を急いでいます。

ビルマ国境から運ばれてくる各種麻薬の中継地点として有名なパタムタニ県バンクプーア地区には中毒患者がおよそ三千人います。現地の役場や、地区長は、中毒を克服した人々を社会に復帰させるための職業訓練所を建設することにしました。建設用地は地元のコクリエン寺が提供してくれました。

住民も立ち上がり「新しい人生センター」を建設

現在までに、住民の協力で二五m x 五mにコンクリートを張り、屋根も取り付け、その敷地で二十名ほどの患者に壺作りなどの指導を行っています。しかし、自助努力はここまででした。

地区長のクリス・ブンラーチ氏から本会に要請があり、地元役場や住民と協力して職業訓練所を完成させることになりました。

建設予定の訓練所は、総面積四百八m²の土地に、建築面積一四四

m²(八m x 十八m)の平屋建ての建物になります。管理は地区役場が行います。

建設は乾期が始まる十一月から三ヶ月を予定しています。建設が完了しますと「新しい人生センター」と名づけ、麻薬中毒の治療を終えた男女を受け入れ、壺作り専門家、理髪師、謄写版技師などの養成を行います。

講習時間数は、個人差があるため、幅を持たせています。理髪師は十六時間から四十時間、謄写版技師は十時間から三十時間です。インストラクターは同地区内のもそれぞれの専門家が小額の手当をもらい指導に当たることになっています。麻薬文化撲滅には地元の人たちの協力はかせません。

「生活用水のための貯水

ダム建設およびパイプ

ライン設置工事」支援

アイユーゴー理事

中西 省吾

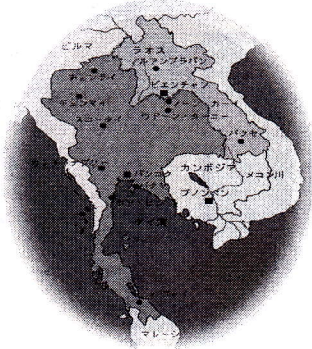
私がタイに自立支援活動で行ったのは、昨年十一月の「アイユーゴー」からの専門家派遣が初めてであった。行き先はタイ北部のチェンマイから北西に車で二時間ほど行った

山岳地帯のムアンカ村、そしてホアムソスク村である。

到着して村人に接し、現地を視ると飲料水用貯水ダム及びパイプライン建設が自主的に進められていることがわかった。既にパイプラインは施行していた。また、ダム設置個所の伐採・整理が出来ており、すべてをこちらに頼るといふ姿勢でなかった。この状態であれば、このテーマに限っては、自立ももうすぐだと思つた。

このことを経験に村からタイの農村部を見ると、地域別または、分野別に自立まで『あと少し』のところが多いのではないかと思つた。今後も、自立まで『あと少し』の支援を続けたいと思つた。

最後に『村社会の絆』が壊れないような人間関係を保つた自立を願うところです。



タイを知ろう

タイの面積

タイの面積は日本の約1.4倍ある

ります。

その国土は、①東南アジア随一の大都会バンコクがある北部地域 ②水田地帯の中にアユタヤ、ロツプリーなどの古都がある中部、③標高一千m前後の山々の盆地にチェンマイ、そして首長族で有名なメホンがある北部、④イサーンと呼ばれるやせた大地が広がり、クメール遺跡が点在する東北部、⑤アンダマン海とタイ湾には含まれた南部と、五つの地域に大別されます。

タイの季節

タイは一年中暑いというイメージを持つている人が多いと思つた。しかし、気候の変動があり、三つに分かれる季節があります。一般的に季節は暑期(二月中旬～五)、雨季(5月中旬～10月)、乾期(10月～12月)の三つです。

タイ語について

タイ語には声調(イントネーション)が五つあります。カタカナで同じ「マー」でもイントネーションにより意味が異なります。発音する場合には平声、低声、下声、高声、上声と言葉を分けます。

又、タイ語には文末に日本語の「です」、「ます」にあたる丁寧語があります。

丁寧な話すことがタイ社会のコミュニケーションの特徴で家庭内では、自分の親に対しても、子は丁寧語を添えて話しています。男性と女性

で丁寧語の表現が異なり、文末に男性は「クラッ(プ)」、女性は「カ」を付けます。

ありがとう

男性 コープクン クラッ

女性 コープクン カ

男性 サワツディ クラッ

女性 サワツディ カ

さようなら

男性 ラーコーン クラッ

女性 ラーコーン カ

タイはどんな国

四度目のタイ行きに思う

アイヌゴ副代表理事

福田 新

今回でタイ行きは四度目になりました。前回は北のラオスとの国境の街ノンカイからコラート高原を約千キロメートル、三十六度の炎天下、汗と埃に包まれながら一直線、バンコク目指し車で南下すること一日がかり、縦断したあの時の印象が忘れられません。

人口六千九十万、日本の一・四倍の面積に約四五十キロメートルに点在する直線で結ばれた街と街、その街の間……見渡す限りの道の両側は僅かな背丈の木と草原に沼沢、なぜそうだったのか。

中央部のかつての熱帯雨林は何処へやら、時折その名残が思い出した様にゴムの大木が自然破壊のすさまじさを訴えている姿が今も記憶に残っています。

そんな記憶を追いながら関空からタイ航空に身を委ね、北部山岳民族を尋ねる拠点と言われるチェンマイに想いを回らしつつ、途中バンコクで乗り継ぎし七時間半やつとチェンマイ空港に着きました。

綺麗に整備された町づくり

仏教徒九十五パーセントと言われる仏教国の北の中心都市チェンマイ、チェンマイのチェンは城壁に囲まれた都市を現す言葉とか。旧市内に巡らし、今に残る水濠と城壁、真っ赤に咲き乱れるブーゲンビリアの花に映え、時にみられる仏塔と金色の寺院はタイ南部とは違った穏やかで落ち着いた、観光地とは思えない雰囲気でした。



(画 福田氏)

加えて塵一つ無く綺麗に整備された市街、塵のポイ捨ては罰金とか、それにしては南国の太陽に照り輝く美しい街はまがしい限り、とて

もあのゴールデントライアングルの関わりを話題にさえる所とは想像も出来ません。

翌日から北に西に四十から百五十キロメートル、海拔八百から千メートルの少数民族カレン族やモン族の住む山岳地帯を本来の仕事について炎天下、車で訪ねること四日間。嬉しいことに山岳地帯は緑一杯、伐採地帯も見事に整然と植林が行き届き、せめて残された環境保全に国をあげて整備に力を入れていることが感じられました。

その反面拠点警備の警官がライフルを手持っている姿は、国境に近くトライアングルの関わりが緊張を思わせました。

しかし日本では考えられない程の奥地まで、斜度四十度近く谷また谷の上がり下がり七曲、厳しい山岳地帯に点在する高床式木造小屋の部落をつなぐ幅二メートル程の生活道路、その総てがきちんと舗装され、維持管理も行き届いていたことは新たな驚きでもありました。

またミヤンマー国境近くオムグオイ郡ヤンゲオ村へ行く途中美しい色とりどりの民族衣装を着たモン族女性の買物にも出会いましたが、特に違和感もなくカレン族の店員とも気楽に話し交渉して居た様子は、穏やかで平和そのものの蟻りの無いのんびりしたものでした。

文化は道路から生活基盤の発展は先ず道路からと言われます、この険しい山岳地帯にこの道は、篠つく凄まじいスコールを思うこの土地に住む人達の生活苦難は想像に余りありません。極く普通の生活さえ舗装なくして考えられず、何よりも治山と国民の子の現実に想いを馳せて整備に踏み切ったタイ王室の心に流れる暖かいものを一人私は感じていました。

国民を想うタイ国王

現在のタイはブーポン国王のもと立憲君主の王国です、昨年タイ王室基金の目的に私達が細やかな協力をさせて頂いたにもかかわらず、感謝の記念盾を受けたことは、とりも直さず王様の道路のこととさせるながら国民を想う日頃のお気持ちの現れとして、また少数民族も多数交じった国でありながら他の東南アジア国々と違って争いのない平和な国であることはこういった国王の気持ちに根ざしているのではないかと想いを新たに致しました。

今回訪問でアイユーゴー・タイのピア氏に忌憚の無い意見として王室への感觸を尋ねてみましたが、暫し沈黙考のあといろいろあるけど私達は王室を心より尊敬していただきますと答えてくれました。

とは言いながら経済的にはまだまだ、王室といえども庶民への施策

は行き届かず1999年義務教育が施行されたものの、特に山岳地帯や麻薬地帯の改善は教育環境と共に程遠い現状です。

今をさかのぼること三百五十年余タイを舞台に活躍し王にもなった日本人山田長政の縁もある国、平和な中、不足ながら自分達の国を良くしようと出来る限り努力している人々に今後出来るだけ協力を続けられたらと思いつつチェンマイを後にした今回の視察でした。



(画 福田氏)

1 ドルの価値

**アイユーゴー理事
パトリック R ポーレン**

皆さんこんにちは。私の故郷であるアメリカ合衆国のオレゴン州ポートランドへ、最近帰郷した時の経験をお話したいと思えます。この経験を通じて、私は世界をより誠実に考えるようになりました。ある夜、オレゴンでテレビを見て

いると、マクドナルドのコマーシャルがでてきました。その中で六・七歳の小さな女の子が「ドル札を手に持って、彼女がもっと小さかった頃には、一ドル札はもっと価値のあるものだ」というようなことをぶつぶつ言っていました。実際、昔の良き時代には、一ドルで沢山の物を買うことが出来ました。

少女のつぶやきの後で、アナウンサーがマクドナルドの一ドル以下の商品を紹介し始めました。チーズバーガーやポテトのサイズなどの商品が一ドル以下で手に入れることが出来ると聞いたとき、その少女は、まっすぐにカメラに向かって「そっなの！一ドルはそういうものが買える値うちがあるものよ！」と力強く言いました。

この時、私はそのコマーシャルが面白いと感じました。その少女が、よき古き時代についてぶつぶつ言ったことも、その後の展開も……。

このコマーシャルを見た友人は、その少女は、私の娘、ジェニーを思い出させると言っていました。(そういうことから私はこのCMを覚えているのだと思いますが……)

日本へ帰った後、アメリカからのライブでバスケットボールの放送を見てみると、その少女が出ていた同じコマーシャルが再び流れていました。私は一人で微笑み、最初の愉快な感情を思い出していました。

しかし、私がコマーシャルについてもう一度考え始めた時、特に一ドルの価値について全く異なる感情がわいてきました。

一ドルの重み

世界銀行の統計によると、十二億つまり世界人口の二四%近くの人々が、一日中働いても一ドル以下のお金しか稼ぐことが出来ません。しかもこの統計には中国を含んでいません。想像してみてください。この地球に住んでいる人のほぼ四分の一の人々がマクドナルドの商品の価格より安いお金しか稼いでいないのです。

コマーシャルに出ていたアメリカ人の少女を含めて先進国に住んでいる私たちは「食べ物はいつでも手に入る」ことが当然だと思っっています。でもその贅沢は、世界の四分の一の人たちにはありません。食べ物だけでなく、住宅や着るものすべてを含んで一日一ドルなのです。

さらに二五%は一日一ドルから二ドルのお金しか稼いでいません。彼らは一日一ドルや二ドルのお金を得るために毎日、一生懸命働いているのです。彼らにとつて貴重な一ドルや二ドルというお金を、コマーシャルに出ていた少女は、今の時代では価値がないと嘆いていたのです。

また、そのコマーシャルのユーモアは、アメリカ人の世界観(私自身

アメリカ人として)に基づいているのだと心に浮かびました。

残念ながら、私たちアメリカ人は私たちが自身を基準にして世界を見る傾向があります。私たちは世界の他の国の人たちの状態に無関心です。私たちが自身の文化や生活様式に慣れすぎて、世界の他の国の人たちを同じ立場に立って見る目がなくなっているのではないかと思います。

おそらく私たちはメディアを通してのみ世界の貧困を見ているために、実感したり、共感したりする感覚が鈍くなっているのでしょう。

私たちが、貧困の問題を無視したり、またその問題に無関心であったとしても、つまり何も見ない、何も考えない状況であったとしても、その問題は世界に確実に存在するのです。では、先進国に住む私たちは、何をすればいいのでしょうか。

ボランティアへの参加

幸運にも彼らを支援する方法はいくつかあります。そのひとつはアイユーゴーのような地元NGOに参加することです。

私はアイユーゴーのメンバーの一員であることを誇りに思います。アイユーゴーは彼らが貧困から脱するのを支援するために活動しています。アイユーゴーを通じて彼らが貧困状態に絶望する必要はないということがよく分かりました。

私たちは少しの時間や少しの寄付金を提供することで、世界を少しずつ変えることが出来ます。あなたもアイユゴーに参加して少しでも手助けをしてくれませんか？ 協力者が多くなることは、私やアイユゴーの仲間たち、そして私たちが支援している人々にとっても嬉しいことです。

【平成十四年度会計報告】

収入の部(円)		支出の部(円)	
会員費	859,400	事業費	11,487,668
助成金	4,674,070	管理費	657,148
繰越金	3,049,275	合計	12,144,816
寄付金	1,071,091		
雑収入	3,841,009	繰越残高(円)	
合計	13,494,845	1,350,029	

会計報告に関して平成十五年度総会にて承認されましたので、報告いたします。

尚、助成金は左記の助成団体様より、交付して頂きました。
・(財)三菱銀行国際財団様

- ・(財)日本国際協力財団様
- ・立正佼成会様
- ・富士ゼロックス端数クラブ様

【平成十五年活動内容】

アイユゴー事業計画が決定しましたので、お知らせ致します。

(1) 農業センター建設

(タイ王国・メホン県)

バンマパー郡ワナルボ村)

森林局の森林伐採禁止により焼き畑農業が出来なくなった村人たちが農業を使用した結果、土壌の悪化、人体への影響が現れてきました。その土壌の回復と環境保全のために有機農法を指導する農業センターを建設します。

【(財)日本国際協力財団様から助成を受けます】

(2) 職業訓練センター建設

(タイ王国・パタムタニ県)

バンクブーア地区

コクリエン寺内)

バンクヨクより西北五十 Km

この通信のページ参照下さい。

【立正佼成会様から助成を受けます】

(3) 小学校建設

(ラオス人民民主共和国・サバナ

ケート県・サイフオウホン村)

町の中心から離れ、取り残された感のある村の小学校再建設。

現在、教室の仕切り壁はすべて崩

れ落ち、支柱は傾き、屋根は穴だらけの状況です。授業の出来る環境を作りまます。

【日本郵政公社郵貯国際ボランティア貯金様から助成を受けます】

(4) スタディツアー・ワークキャンプ

① タイ・日本との教育比較

検討及び物資支援

場所：タイ・チェンマイ県

オムグオイ郡ヤンゲオ村

内容：寮生活の小学生のための生活物資支援協力とタイ・

日教育比較のためのワーク

キャンプ

実施日：平成十六年

三月四日～八日

参加費：未定

② 牛銀行開設と井戸造成及び

ダラット大学生との交流

場所：ベトナム・ラムドン県

ラックドゥン地区

内容：少数民族の生計のための牛

銀行と井戸造成ならびに

大学生との交流会

実施日：平成十六年

三月十八日～二日

参加費：十五万円

③ 小学校建設及び校舎管理の

ための牛銀行開設

場所：ラオス・サバナケート県

サイフオウホン地区

④ 井戸造成と水道設置作業

および村人との交流

場所：ベトナム・ビンソン県

ラギ地区

内容：少数民族の生活水確保の

ための井戸、水道設置

実施日：平成十六年

三月四日～八日

参加費：十三万八千円

フオンソンホン村
内容：貧しい村人の生計支援の牛銀行開設と小学校校舎の建設。

実施日：平成十五年

十二月十九日～二三日

参加費：十三万五千元

① 関西 NGO 協議会

私達アイユゴーは各種団体とのネットワーク作りを目的に、関西 NGO 協議会の会員に加入しました。

(2) ホームページ開設

アイユゴーのホームページを

開設しました。(アドレスはページを参照下さい。)

アイユゴーの活動情報などを掲載しております。お知りあいの方やボランティアに興味のある方には是非紹介下さい。

ホームページ作成は、当正会員の静岡県在住の西原明美様に協力を頂きました。

とても素晴らしいホームページありがとうございました。

事務所ではクラーも無く暑さを我慢して新田代表らと、今年度目標に沿って頑張っております。

ワークキャンプでは SARS などの問題もあり当初の予定より時期を遅らせる事となりました。参加希望の方には大変迷惑をおかけしました。

アイユゴー通信編集委員として、皆様に読みやすく、親しみのある内容になるように努力しております。

【高覧のうえ、皆様の忌憚の無いご意見ご感想お寄せ下さい。】

(尚、印刷の関係上、福田新氏の挿絵のすばらしさをそのままお伝えできなかったことをおわびいたします。)

編集後記

